



まとめと準備の3学期

園長 野田久美子

穏やかに年が明けました。どのような年の初めを迎えられましたか。今年も皆様にとって良い年となるようお祈りいたします。

年明け、年長の A 児に「今年できるようになりたいことある」と尋ねると、「頭を洗うこと、おじいちゃんが『ギュッと目をつぶるといいよ』って教えてくれて少しできるようになったけど、まだ怖いんだ」と、身振り付きで答えてくれました。久しぶりに会ったおじいさんに頭の洗い方を教えてもらっている姿が目に浮かぶと同時に、すぐに自分の目標が言えたことに感心しました。

3学期は園生活のまとめ、子どもたちが次のステップに向かって階段を一つ昇っていく時期です。幼稚園では、教育課程・指導計画に加え、5歳児のアプローチカリキュラムを作成しています。小学校生活を視野に入れ、接続期の教育を円滑に進めるためのカリキュラムです。「学級や学年の課題に向けて互いの力を発揮し、やり遂げる充実感を味わう」「日常生活に必要な文字や数字、標識などに興味や関心をもち、遊びの中に取り入れる」「互いの思いや考えを伝え合い、受け入れ合って遊びを進める」「一日の生活の流れが分かり、見通しをもって行動する」などのねらいがあります。ねらいは他にもありますが、「学ぶ力」「人との関わり」「生活する力」の3つの面での育ちを目指しています。年少・年中組もそれぞれの学年に合わせて挑戦できる環境を整え、自信がもてるように援助し、次の学年に進む自覚や意欲をもてるようにしていきます。

目標は、すぐに達成できなくても、形にならなくても、休みながらでも、粘り強く目指したいものです。まずは大人が目標に向かって努力することや、すぐにできなくても諦めずに取り組む姿勢を示していきましょう。

子どもたちが、自己肯定感をもち、成長を感じ、友達と認め合いながら次のステップに向かって進んでいかれるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

